

令和5年度 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

事業所名 プラチナホーム一宮なのはな

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述		外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム独自の理念「和」の他に、地域密着性を謳ったグループホーム理念を掲げ、ホーム内に提示し、実践にいかしています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	家族会・運営推進会議を開催し意見を交換し、又敬老会等地域のイベントに積極的に参加して地域との交流を図っています。コロナ制限緩和により新たな気持ちで再開に努めます。	評価① 当施設は当地区の一員として加入されている。数年前には班長を務める等、区の行務活動を担っている。また周年に於いては共同作業や行事、イベント等に参加され交流を図っている。		評価② コロナ禍以前は家族会・レクリエーション・行事等活動の様子が写真やご利用者の作成物の掲示等で様子が伺う事が出来た。コロナ禍中でも活動は行っていたと思うが、掲示物もなく、活動の実態が伝わっていない。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	構成員である町会議員、社会福祉協議会、区長、民生委員、役場福祉職員、地域包括の方々に参加頂き当施設の現況を報告、課題・問題点のご意見を頂き解決に向かっています。(コロナ感染予防対策等の為、本年度の実開催は2回、他は書面)	地域交流の観点から運営推進会議に出席している。事業者側からの取り組み状況や問題点などを聞き、それぞれの立場から情報や意見交換により運営推進に努めている。		従来は外部評価専門事業所に依頼し公表。「運営推進会議を活用」とする今後の運営推進会議の有り方として、ご利用者様の日常生活のご様子にも目を配って頂けるよう考慮し、地域の皆様にご理解頂けるよう努めます。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市町村・地域包括センター担当の方々の来所、当施設から訪問し事故報告・入退所の状況報告・利用者様の関係情報を取り交わしています。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束廃止・高齢者虐待防止委員会を3か月に一回(エリアでは毎月)開催し拘束や虐待になりそうな事案がないか、また、その対応を話し合い、内容を周知徹底している。		A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. ①あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束廃止は当社レイクス21の強調しているところです。話し合った結果、危険回避等の為余儀なく行う場合には然るべき規定事項に乗取り実施致します。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	委員会活動や研修を通し虐待に当たる事例を学び、職員の自覚を促しています。また、職員、個々のストレス管理についての研修を行っています。		A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. ①あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所内の毎月の身体拘束・虐待防止委員会を開催することにより、常に職員の頭の中に意識付いています。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在この制度を利用されている方もおり、安心して入居生活を送っていらっしゃいます。職員も研修等で理解を深めています。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約については十分な説明をし、ご理解を頂くとともに改定などの際もご不明な点についても何度でもお尋ね頂けるようお伝えしています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会制限などが緩和され、直接お話をする機会が多くなりました。電話連絡を交え近況報告をしております。重要事項説明書には内外の相談窓口を明記しています。	A. 十分にできている B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	直接面会ができご家族、ご利用者様ともに喜んで頂いています。外出もされています。	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	隔月のエリア会議にて代表者、エリアマネージャー、管理者、職員が出席し意見交換や要望などを伝える機会を作っています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	目標管理シートによる各職員の目標を明確にするとともに業務週報による勤務状況の報告、また、処遇改善加算を給与に反映させています。	A. 十分にできている B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない		
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入社時や毎月の研修を通して介護力の向上を図るとともに感染症対策のため、参加できなかった外部研修に今後は参加していきたい。	A. 十分にできている B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない		
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染症対策が緩和され、地域密着事業者会議、種々の研修会や連絡会は再開されています。連絡は蜜にとり、更に連携を図っています。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人様のできることを把握し、お手伝いをして頂いています。また、職員がわからないことを教えていただくことも多々あります。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居後も近隣の方が訪ねてくれましたが感染症対策のため、十分なご面会や外出が出来ずに残念でした。現在はお手紙のやり取りなどの支援を継続しています。			今年度は地区主催の敬老会に参加しました。昔馴染みの方から声をかけて頂き、懐かしそうに話し、楽しまれました。
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご入居前のアセスメントにより、得た情報を元に思いや意見が実現できるよう支援するとともに、身体的な状況や経済面により、実現が難しい場合は柔軟な対応をしています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様、ご本人様、より、ご意見ご希望を伺い、主治医・歯科医・スタッフが連携し介護計画に活かしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	3ヶ月に1回、又は利用者様の容態に異変が見られた際にはカンファレンス、担当者会議を開催し情報共有をしています。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活の様子、入居者様間の様子、体調、言動などをケア記録に残し申し送りをしています。対応に変更が必要な場合は担当者会議を開催し、見直しを図ります。		A. 十分にできている B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	ケース記録、介護支援記録に記載
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれ出るニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々のご希望に可能な限り対応しています。(通院付き添い、代理受診、行政手続き、買い物代行など)。できない事は話し合いでご理解頂いています。			共同生活の中にも、各ご利用者様の個別化を図り支援しています。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域包括、民生委員等の情報を活かし、町の敬老会やイベントへの参加、ボランティアを通し当施設の存在を認識して頂く。地域の活動を理解し、参加、来苑頂き支援の輪を広げていきたいと努めます。			地域活動も再開されています。当施設も参加を開始していく意向です。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られた、かかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	隔週で協力医療機関の往診を受けしており、急変時は主治医の指示のもと適切な医療体制が受けられるよう支援していきます。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者様が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病状が重く急変し入院を余儀なくされた時は協力医療機関の主治医指示のもと紹介された病院に、ご家族の了解のもと手続きを行っています。主治医・家族・ケアマネが状況を把握し適切な処置を医療機関に依頼している。		A. 十分にできている B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様・ご本人様の意思確認を書面にて行っています。また、24時間体制の往診医療機関と提携し、看取りも視野に入れた支援も可能となっています。		A. 十分にできている B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月例の研修にて急変時や事故発生時の対応について学んでいます。また事故発生の際は速やかに事故報告書にてご家族・行政に報告しています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町の津波避難訓練に年1回参加し、ホームでは年2回避難訓練を実施しています。運営推進会議においても議題としてあげています。		A. 十分にできている B. ほぼできている 1 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様を「面倒を見なければいけない人」と捉えず、認知症であっても年長者として敬い、プライバシー保護、人格の尊重を忘れないよう支援しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	本社・施設内研修で接遇マナー、コンプライアンス等職員へ意識徹底を図っています。利用者様への声掛けは「〇〇さん」に統一し、プライバシー、人格尊重第一に考えています。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症の為、利用者様の希望は掴みづらいが、日々の生活の中から推測して支援しています。共同生活をしていく上で声かけ・傾聴・受容し、人格の尊重に努めています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	配膳下膳のできる方は手伝って頂いています。個々の食事の形態が異なる為、個別に食事を提供させて頂いています。		A. 十分にできている B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事チェック表にて個人の水分・食事量のチェックを行い、お茶の時間は好みの物、甘さを調整し過不足なく摂取できるよう支援しています。			業者配送による食材を介護職員が交代で調理して、各々の持ち味が楽しめます。季節行事や誕生日会には季節食・歌詞が喜ばれています。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食後の口腔ケアは職員が声掛けや一部介助・全介助にて行い、夜間は職員管理にて義歯の洗浄・消毒を行っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	毎食後の口腔ケア実施は必須としています。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表にて排泄の状況を把握し、声掛けや介助にてトイレ誘導をしています。また、野菜摂取の声掛けや水分を十分にとることで、便秘予防をしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普通浴と機械浴があり、障害の程度、又ご本人の意向に合わせて楽しく安全に入浴して頂けるよう配慮しています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状態に応じて、休息頂き、安心して気持ちよく就寝できるよう支援している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様個々の生活ペースに合わせて就寝して頂き、日中はホールのソファを利用して休養したり、寛いで頂いています。生活リズムを整えるようお願い致します。			
34	服薬支援	各個人が使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常の薬剤管理は居宅療養管理サービスを薬局にて行い、服薬確認は介護職員がWチェックにて誤認防止を徹底強化し、誤薬事故防止に努めています。		A. 十分にできている 1 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	服薬管理は居宅療養管理指導にて薬局で管理されています。服薬確認はWチェックを必須としています。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	掃除・洗濯物整理・布団干し等を役割分担して行って頂く。塗り絵、音楽鑑賞、花見等季節の行事をお楽しみ頂く。個々の残存機能に合わせて支援しています。			昨春はドライブで花見に行きました。今年度から活動を再開し、楽しんで頂けるようプランを立てていきます。
36	日常的な外出支援	一人ひとりの希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本年度は感染症対策継続の為、外出はできませんでしたが、ホーム周りの散策、園庭での外気浴などを支援しました。今後は以前より充実			

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持し、使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現金の所持についてはご本人には管理できない事を入居時にご説明し、多くのご入居様はホームにて立て替え購入を行っています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に、本人自ら電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お電話やお手紙での繋がりは大切なことですので、ご家族様にはいつでもお電話可能と、お伝えしています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やできる力を活かして、安全かつ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共用空間であるリビング、ホールは適切な遮光に心掛け、花を置いたり壁面を利用して季節を感じる飾りつけを行っています。自宅で過ごす雰囲気工夫をしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	日中は殆ど他利用者様とTV観賞・カラオケ・ゲーム等楽しんだり、居室で休養されたり、マイペースにお過ごしです。

IV. 本人暮の状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の思いや願いは日々のコミュニケーションからくみ取ることが出来ます。そこから得た思いを達成できるよう支援しています。			居室で編み物・読書・書き物されている方もいらっしゃいます。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご入居時のアセスメントをもとにご本人様ご家族様より情報を得て、毎日のケアに役立てています。ちょっとしたこだわりや習慣を継続できるよう支援しています。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタルチェックによる健康管理、往診医療や外部受診による、服薬治療の継続、ホーム内の環境整備により、安心した生活が送れるよう支援しています。緊急時は24時間対応の往診を受けることができます。		A. 十分にできている 1 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	連携医療機関に依頼し、月に2回の定期健診、及び24時間対応の医療体制が図られています。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム内においておおよその時間割は存在しますがそれぞれの体調や習慣に合わせて柔軟な対応をしています。また、ベッドやお布団かなどの好みも取り入れています。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室内の物品は基本にご自宅で使用されていたものをお持ち頂き、変わらない生活ができるよう支援しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	各居室には入所時にご持参された物、又家族からの贈り物等が飾られています。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在、感染症対策のため、外部イベントなどへの外出は控えており、ホーム内での催事参加のみとなっています。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の現状を踏まえ、毎日の掃除、食事の準備、後片付け、洗濯レクリエーション、行事での役割など楽しみながら参加して頂いています			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	仲の良い、入居者様・職員とリビング・ホールにて、談笑、レクリエーション、音楽鑑賞等を楽しまれコミュニケーションを図っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染症対策のため、近隣や地域の方々とは触れ合うことのできない状況です。近所の園芸好きの方のお庭鑑賞させて頂き、両方で喜ばれています。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染予防対策が緩和され、季節行事等の外出、施設内でのレクリエーション活動を再開しています。今後は以前以上に地域密着型サービスを意識し支援に努めます		A. 十分にできている B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	令和5年度、運営推進会議の開催状況について、終息が見えてきたかの時期9月に、利用者様・職員を含み施設クラスターが発症、今年度は3回のみの本開催となりました。6年度から完全な再開に臨みます。更にご利用者様、ご家族に満足頂けるよう、地域の方々とも連携を図るよう努めます。